

第 4 回

開催日時	平成 23 年 3 月 7 日(月) 午後 6 時 05 分～7 時 58 分	
開催場所	区役所 教育委員会室	
出席者	委員	宮下彰、南直也、上村広美、染谷孝一郎、増田眞一、吉田眞知、 鳥海重年、佐藤豊、吉村恒治 (敬称略、順不同)
	その他	
	事務局	学校再編担当
傍聴者	1 人	
会議次第	<b>【議事】</b> 1 標準服作成業者・標準服形式の検討について 2 その他	

第 4 回 第九中学校・中央中学校統合委員会標準服検討部会 会議録 要旨

1 開 会

部会長

これより第4回の標準服検討部会を開会する。

傍聴を希望される方が1名いる。傍聴を許可したいと思うが、よろしいか。

— 異議なし —

2 議 事

議事(1)標準服作成業者・標準服形式の検討について

部会長

それでは、議事に入る。

前回の部会で標準服作成候補業者となった2社の見本品を両校に展示し、標準服に関する意見を伺った。この結果がまとまっているので、事務局より説明をお願いする。

■標準服アンケートの集計結果について、事務局より説明

(概要)

○委員の皆さんの手元には、「標準服アンケートの集計結果」と「それぞれのデザインを良いと思った理由や修正意見」の2種類の資料をお配りしている。本日は、この集計結果を参考に協議し、標準服作成業者と標準服の形式について選定していただきたいと考えている。

また、アンケート集計結果等の資料の公開の可否についても協議をお願いしたい。前回までの協議で、アンケートの集計結果のみによって、標準服を決定するのではないことを確認してい

るところである。今回行ったアンケートは自由投票であるため、集計結果は公表しないということも考えられる。

○以前、皆さんにまとめていただいた「第九中学校・中央中学校の統合新校にかかる標準服に関するコンセプト等」についても、資料としてお配りしているので、参考にさせていただきたい。

部会長

事務局より説明してもらったが、まずは、アンケート集計結果等が記された2種類の資料の取り扱いについて協議したい。公開するか、あるいは、非公開とするか、ご意見をお願いしたい。

委員

「それぞれのデザインを良いと思った理由」などは、ある程度めぼしいものは公開してもいいと思う。数字に関しては、もともと人気投票のために行うものではないことを確認していたし、意見募集の用紙にも意見の多寡によって決定されるものではない旨が記載されていたので、非公開でもいいのではないかと思う。

委員

せっかく標準服の展示をして、児童、生徒、保護者から、どれを着てみたいか着てほしいかについてもアンケートをとったのだから、結果は公開しても問題ないと思うが。

委員

アンケートの数字を隠さなければいけない理由は全くないと思うし、公開しても支障が出ることはないと思っている。しかし、アンケートの記入者の属性によっても人気のあるタイプが異なる中で、私たちとしてはアンケート結果も参考にしながら、ふさわしいものを選んでいきたいという気持ちがある。あとは、アンケートの取り方としても、記名方式でもなく、回収箱に係員がついていたわけでもないため、例えば1人が複数枚書いていたとしてもわからない。そういった意味からも、アンケートの数字は、わざわざ出す必要はないのではないかと思う。

部会長

ほかの委員は、いかがか。

委員

子どもたちから聞いた話によると、標準服候補が展示されたときに、新校の標準服を着ることができない上級生は1年生に少し嫉妬があったようで、いいなと思うものとは反対のデザインをいいものとして意見を書いた人もいたらしいという。一概に数字だけでは判断できないと思っているので、この資料は非公開でよいのではないか。

委員

もともと、このアンケートで票数の多いデザインに選定するとして進めてきたわけではない。数字を公開した場合に、数字だけがひとり歩きしてしまうのではないかという心配もある。それなので、選定するにあたり参考にはするが、数字そのものは非公開でよいのではないかと思う。

委員

標準服の展示会で寄せられた意見を参考にしながら検討するということがあった。寄せられた意見について十分審議をして、部会としての考え方を出していくという形なので、公開しなくてもよいのかなと思う。

部会長

多くの委員が、非公開でよいのではないかという意見であるが、よろしいか。

委員

構わないと思う。しかし、結果は一つの目安として見なければならぬと思う。アンケートの結果はこうだった、それを踏まえ検討した結果はこうなったとすれば、数字を公開しても問題ないというのが私の意見である。

委員

デザインの人気投票を趣旨とするアンケートであれば、その部分の数字は優先に考えるべきだと思うが、今回のアンケートでは、もっと良くするためにデザインや機能面について意見を求め

ることが趣旨だったので、数字に関してはそれほどこだわらなくてもいいのかなと思った。

部会長

それでは、標準服アンケートの集計結果に関するこれらの資料は非公開とする。

次に、部会として、標準服作成業者と標準服の形式を選定していきたいと思う。まずは形式について選定を進め、最終的に業者の絞り込みができるといいかなと思う。アンケートで寄せられた意見なども参考にしながら、皆さんからの率直な意見をお願いしたい。

委員

四つのデザインのうちどれを着てみたいかというアンケートの集計結果では、2社の男女ともブレザータイプの組み合わせに支持が多かったようだ。

委員

私は、九中の生徒と保護者の何人かから意見を聞いた。

子どもたちは、女子はブレザータイプがいいという意見が聞かれ、男子は特にどちらがいいとは聞こえてこなかった。私が聞いた範囲での女子の声としては、B社のブレザータイプがいいという声が一番多かった。A社のブレザータイプは、男子のネクタイと女子のリボンの柄を合わせているのだと思うが、女子だけを見たときに、リボンとスカートの色が合っていないとか、B社のブレザータイプでピンクのリボンがきれいとか、色合い的なことで意見を言っていた。保護者は、ブレザータイプもかわいいが、詰襟タイプがいいなという意見が多かった。それから、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプという組み合わせはできるのかというような問い合わせも何人かから伺った。靴下のことなどは、今後詰めていくことになると思うが、子どもたちも保護者も一様に言っていたことは、靴下は紺などの濃い色にしてほしいとのことであった。

私個人としては、形式については悩んでいる。業者については2社ともつくり込んでいただいているが、机にあたって音が出ることを防ぐために袖ボタンをつけないなど、B社のほうが、より細かい部分に気を使っていると感じた。セーラータイプにしても、丈が短くて脇が見えてしまうことが嫌だと聞かすが、こちらのものは丈も長いタイプになっている。そのようなことから、総合的に考えた中では、業者はB社がいいと思った。

委員

業者については、B社のものが魅力的だと思った。ブレザータイプでは、冬夏兼用のズボンとスカートを提案していてコスト面でも抑えられる。ボタンの部分やセーラータイプの丈などもよく考えられているなど思っている。セーラージャケットでネクタイをつけるなどの手順がもう少し簡単にならないかなと感じた。

形式は、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプの組み合わせもいいのかなと思った。

部会長

色やボタンなどの細部については、今後、決まった業者と詰めていく中で修正は可能だろうと聞いている。また、今の意見にあったセーラーのことなども、決まった場合には工夫してもらえるように求めていけるだろうと思う。

委員

第一印象としては、どちらの業者のものもいいと思うが、着心地の良さから、B社の男女ともブレザータイプがいいという印象を持った。

委員

アンケートでも、やはり傾向が出ていると思う。女子のものは、ブレザータイプのほうが、明らかに人気があるのかなという気がする。

私も、展示されている標準服を見に来た方の話を聞いたところ、B社のリボンの色が明るすぎるのではないかと感じていた方もいたが、女子のものの傾向としてはブレザータイプがいいと思っているようだった。男子はあまり気にしていないようだった。

いろいろと考えると機能面ではB社のほうがよいのではないかなと思う。リボンの色などは今後考えていくとして、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプがいいのかなと思う。

委員

プレゼンテーションの段階からB社のものがないなと思っていた。普通の詰襟の場合には、ホックを締めないとだらしなく見えてしまうが、この業者の詰襟タイプではホックがないのに、襟がきれいに締まって見えるタイプなので、苦しくないし、生活指導上もだらしなくならないところがいいなと思った。中野区の中で最先端の校舎を建てて、そこでずっと続いていく学校となれば、それなりの意味もあるのだと思う。テレビの画面をのぞくと、今はやりのプレザーを着ている子たちが多いが、長くつき合えるものを考えたときに詰襟タイプとセーラータイプがいいのではないかと思う。

しかし、先ほどの意見にもあったが、アンケートの数字もぬぐえないし、女子生徒が着たいのはプレザータイプだろうと思う。興味のある子どもたちが集まっている中で、チェックのスカートがいいと言っていた女子がたぐささんいたし、3年生の女子は、着られないにしても着たかったのはプレザータイプだと言っていた。子どもたちの意見も尊重しながら考えると、プレザータイプは外せないのかなとも思う。ただ、心配しているのは、それが流行ではなくてずっと続くものになるのかということだ。有名な私立学校などは、長く制服を使っていて、その制服を着たくて入学するというようなこともあると思う。伝統校になっていくということは、ころころと変えるのもよくないのではないかという感覚がある。男子や保護者の中では、スーツはいつでも着られるが、詰襟タイプを着られる時期はそう多くないので、という意見もあった。このようなことから、男子は詰襟タイプで女子はプレザータイプという組み合わせで考えてもいいのかなと思った。

細かい部分では、詰襟タイプの胸の部分にあるワンポイントの刺繍は、ないほうがいいのかという意見もあったので修正していけばいいと思う。あと、女子のプレザータイプでは冬夏兼用のスカートが提案されているが、スカートは思ったより暑いと聞いたことがあるので気になった。

委員

私はアンケートの数字を重視したいと思う。両方の業者のプレザータイプが支持されている。支持されている数字も大差がなく、見た目にもほとんど違いがないが、プレゼンテーションや皆さんの意見などから、機能面ではB社のほうが、よりよいのだと思う。それで、細かい部分は手直しをしてもらえばよいのではないかと思う。

事務局

以前、皆さんにまとめていただいた「第九中学校・中央中学校の統合新校にかかる標準服に関するコンセプト等」についても確認しながら、議論していただきたいと思う。また、先ほどコスト面での意見も出されていたが、経済的な面なども合わせて議論していただく必要があると思う。

部会長

「統合新校にかかる標準服に関するコンセプト等」については、業者に依頼するにあたり、我々で吟味した内容である。改めてもう一度、確認していただきたいと思う。

私も意見を述べさせていただくが、業者は皆さんと同じ意見で機能面などからB社がいいと思っている。コンセプトと統合委員会で意見をとりまとめた校名候補の「中野区立中野中学校」ということで考えたときに、男子は詰襟タイプがいいと思っている。周りの学校がどんどんプレザータイプに変えてきている状況の中で、あえて同じところに落ち着くということは、個人的にはいかがかなと思い、男子は詰襟タイプで女子はセーラータイプがいいなと考えていた。しかし、アンケートの結果や子どもたちの意見を考えると、男子は詰襟タイプで女子はプレザータイプとするのも一つの考え方ではないかと思った。

さて、皆さんからの意見をいただいたところである。意見の中にも、また、アンケートの「その他の意見」にもあったが、男子は詰襟タイプで女子はプレザータイプという組み合わせも可能なかどうか、事務局にお尋ねしたい

事務局

同じ業者のものであれば、そのような組み合わせも可能である。

先ほどから協議の中で出ている、色のことだとか、刺繍をどうするのかだとか、そういったことを修正することも可能である。両方の業者からは、提案の見本品は候補なので、細部については、これから調整していく中で、よりよいものをつくっていくためにできる限りの対応をしてい

きたいと聞いている。

部会長

さて、そのようなことを踏まえながら進めていきたいが、各委員から共通に出された意見は、業者はB社のほうがよりよいということだった。満場一致で業者はB社を選定したいが、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

では、標準服作成業者は、B社とする。

事務局

確認の意味で補足させていただくが、B社のブレザータイプについては、男子のスラックスも女子のスカートも冬夏兼用のものが提案されている。しかし、詰襟タイプとセーラータイプについては、男子のスラックスも女子のスカートも、それぞれ冬用と夏用が提案されており、こちらは冬夏兼用にはなっていない。

部会長

さて、業者を選定したところで、そのようなことも踏まえていただきながら、形式について改めていかがであるか。

委員

アンケートの数字だけを見るとブレザータイプを支持する方が多いが、「その他標準服についての意見」では、「男子の詰め襟はぜひ残してほしい」とか、「詰め襟とブレザータイプの組み合わせはどうか」「男子は学ランがいい。伝統は変えずに今のようなものがいい」「ホックのない学ランは苦しくなさそうがいい」とか、詰襟タイプに対する意見も結構書かれている。当然、数字も判断の材料だと思うが、意見を書くということは、よく考えていて思いが深いのかなと感じた。

委員

女子について言うと、アンケートの数字を見る限りでは、B社の詰襟タイプとセーラータイプの組み合わせは支持が一番少ない。それなので、このセーラータイプを選ぶのは、アンケートの数字と意見を合わせて考えたとしても、厳しいのかなという気がする。それなので、男女ともブレザータイプの組み合わせにするか、もしくは、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプという組み合わせにするか、ということで検討してはどうかと思う。

部会長

全体的にみて、支持の低いセーラータイプは外した方がよいのではないかと意見であるが、皆さんはいかがであるか。異論がなければ、セーラータイプは外すことにする。

— 異議なし —

部会長

それでは、男子の形式について、ご意見をお願いしたい。

委員

またアンケートの数字のことを言って申し訳ないが、全体で見ても、B社の詰襟タイプとセーラータイプの組み合わせは支持が一番少ないわけである。買うのは保護者で、実際に着るのは生徒なので、その辺のことも重視しないとどうなのかなと思う。

事務局

先ほど、B社のブレザータイプについては、男子のスラックスも女子のスカートも冬夏兼用のものが提案されているという話をしたが、仮に、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプの組み合わせになった場合には、男子と女子で保護者負担の金額が変わってきってしまうことがある。

(現時点でのB社の参考提案金額)

○男子の詰襟タイプ 合計34,125円(マオカラージャケット、冬スラックス、夏スラックス)

○女子のブレザータイプ 合計26,670円（ブレザー、冬夏兼用のスカート、リボン）

○男子のブレザータイプ 合計26,880円（ブレザー、冬夏兼用のスラックス、ネクタイ）

委員

同じ業者のものなのにブレザータイプだと冬夏兼用のスラックスの提案ができて、詰襟タイプだとその提案ができない理由は何だろうと思う。詰襟タイプでも冬夏兼用のものにするなど、生地を変えていただくことができるといいのだが。

事務局

詰襟タイプを冬夏兼用の生地で作るとすれば、上下のバランスから上着も同じ生地で作らなければならないと思う。業者がブレザータイプでは冬夏兼用のスラックスなりスカートを提案してきたのに、なぜ、詰襟タイプでは提案してこなかったのかということでは、業者としても何かしら難しいことがあったのではないかと思う。安くできるのであれば、最初から提案してきただろうと思われる。

部会長

男女ともブレザータイプにするか、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプの組み合わせにするかというところで、いかがか。

委員

経済面も踏まえて考えると、金額は変えられると考えていいのか、それとも難しいのかお聞きしたい。

事務局

金額については、現在の条件で変えることは難しいと思う。

委員

コンセプトについて触れさせていただきたい。コンセプトの中に、「社会で通用するような服装感覚、標準服着用に対してのマナー、TPOをわかまえることなどを、中学生、高校生のうちに身につけることが望ましい」とある。ブレザータイプの場合、ネクタイだとかの着こなしがあると思うが、詰襟タイプの場合には果たしてどのようにコンセプトを反映するのかなと思う。

部会長

コンセプトの「社会で通用するような服装感覚、標準服着用に対してのマナー、TPOをわかまえることなどを、中学生、高校生のうちに身につけることが望ましい」という内容について、ブレザーでネクタイを締めることだけがあてはまり、詰襟タイプだからそぐわないとは言えない。場をわかまえて着るということから、どちらにもあてはまるものだと思っている。

部会長

いろいろな意見が出されたが、B社のもので男子の標準服の形式を詰襟タイプとブレザータイプのどちらかに絞りたいと思う。

委員

仮に男子を詰襟タイプにした場合、女子のブレザータイプと比較して金額が大分変わってくるという話だったが、例えば、生地を変更した場合にどのような金額でできるかなどを業者に確認している時間はないだろうか。

事務局

最終的には標準服を公表する時期の問題だと考えている。スケジュールでは、統合新校の説明会などで標準服を公表できるようにするため、6月頃には仕様を決定する予定であり、それに向けて、本日、業者と形式を選定するとして進めてきたところである。それなので、標準服を公表する時期をずらすことができるのであれば、もう1回部会を開催することも可能だと思う。

生地を変更するという意見が出されているが、詰襟タイプのスラックスを冬夏兼用の生地で対応するには、どの程度可能だとか金額にどう影響するかはプレゼンテーションの状態まで戻ることになり、事務局では把握していない。

委員

女子のものはブレザータイプとしたが、夏用のスカートも用意してもらうことは可能なのか。

事務局

ブレザータイプの場合には、業者が、冬夏兼用の生地を使用した通年着用のスカートとスラックスを提案してきているものである。それを、あえて冬用と夏用の別々に用意することは、技術的には可能だと思うが、その分のコストは高くなると思う。

部会長

冬服だけで男子と女子の金額を対比すると同等の金額になっている。夏服までを含めた保護者負担を考えたときに、男子と女子とでは金額の差が出てくるということである。

委員

経済面の部分では大きな問題だと思う。

委員

展示会で保護者の方たちは、仮に男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプの組み合わせの場合には、男子と女子とでは保護者負担がかなり違うということまでは考えていないと思うので、気になるところだ。何らかの対策を施せるものなのか、可能性があるのかどうかを知りたい。

部会長

業者に投げかけて回答を得てからとなると、標準服を公表する時期がずれこんでしまうということになるが、いかがか。あるいは、もうここで詰襟タイプかブレザータイプのどちらかに選定して、あとは業者との相談という流れに持っていくのも一つの方法だと思う。

保護者の立場などからも意見をもらいたい。

委員

保護者の立場で言うと、男女で保護者負担の金額が大きく違うことは問題になると思うので、詰襟タイプでも冬夏兼用のスラックスにするという意見を尊重しながら、金額の差がないようにしていただきたいと思う。

委員

私は個人的には男女ともブレザータイプを推していた。仮に、今のお話で詰襟タイプのスラックスを冬夏兼用の生地で作ってもらったとしても、風合いや色合いが果たして同じようにつくれるものなのか、難しいところだと思う。

委員

男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプとした場合に、男子のもののほうが高くなるということだが、それでも詰襟タイプを推すのかどうかという判断になるのではないか。本日、形式を決めるとしていただけたのだから、次回に持ち越すようなことはしないほうがいいと思う。

委員

標準服を展示して、意見募集のアンケート結果では、圧倒的にブレザータイプの支持が多かったようだが、細かい金額まで表示してあったのかどうか。

事務局

学校で行った標準服の展示会では、皆さんにもお配りした「第九中学校・中央中学校の統合新校にかかる標準服に関するコンセプト等」という資料を置き、冬服上下で2万5,000円前後の金額で提案をしてもらっているということは見えていたが、上着やスラックスなどの細かい金額までは見てもらっていない。

この展示会における意見募集の趣旨としては、こうしたらもっとよくなるとか、標準服のデザインや機能面について意見を求めることが趣旨だったと認識している。

部会長

では、標準服の形式について、男女ともブレザータイプの組み合わせとするか、あるいは、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプの組み合わせとするのか、両方の意見があったと思う。この二つの組み合わせから、本日、多数決で決めることでよろしいか。

委員

しつこいようであるが、男子と女子で保護者負担の金額が違うことは大丈夫なのか。

事務局

事務局としては、大丈夫だとも大丈夫ではないとも言えないところである。

新入生が購入するときに男子のもののほうが金額が高いということで保護者に説明していけるかどうかということだと思う。

委員

男子と女子で保護者負担の金額が違うことを聞いて、保護者がどう思うか、少し心配なところである。

部会長

では、男女ともブレザータイプとするか、あるいは、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプとするのか、この二つの組み合わせから、ふさわしいと思うものに拳手をさせていただきたいと思う。

— 男女ともブレザータイプ 4名拳手 —

— 男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプ 4名拳手 —

部会長

拳手されなかった委員が1名いるようであるが。

委員

男子と女子で金額が違い過ぎることについて、判断に迷うところだ。

部会長

本来であれば、本日、形式も決定しなければいけないと思う。しかし、票数も同数であったこと、金額のことでいろいろとあるということで、業者に再度あたってからもう1度部会を開催せざるを得ないかなと思うが、皆さんいかがか。

委員

基本的には本日決めなければいけないと思う。本日の部会で業者と形式を決めることになっていたことであり、結論はきちんと出さないといけないと思う。

委員

標準服を展示したときには、「標準服に関するコンセプト等」を置いてあったとのことで、冬服上下で2万5,000円前後ということはわかると思う。しかし、保護者にしてみれば、詰襟タイプは夏のスラックスが必要だが、ブレザータイプは夏用のスラックスがないというようなことで、これに関する経費的なことまではわかっていないと思う。それなので、もう1度保護者に意見を聞くのかどうか。あるいは、この形式に決まった場合は同じような金額になるよう算段してほしいと業者に依頼をするのかどうか。この辺をはっきりさせないと、議事が進まない気がする。

委員

以前、コンセプト等について協議をしているときにも、サイズが違うだけで金額が違うのはよくないというような意見が出されていたので、金額も含めて検討すると、もう答えが見えてしまう感じがする。

委員

B社のブレザータイプだけが、たまたま、このような提案で金額が安くなっているの、金額で決めてしまうのはどうかと思う。判断基準がそこで変わってきてしまう。

部会長

先ほどの業者選定に戻って協議をしたほうがよいということか。

委員

そういうことではない。もちろん経済的にも負担が少ないほうがいいので、切り捨てる必要はないと思っている。ただ、今の議論では金額のことがすごく大きな足かせになってしまっている。例えば、今回の2社から提案された標準服をすべて金額順にしたら、B社のブレザータイプが一番安いわけで、金額で選ぶのであれば当然これになってしまう。私たちはもともと、デザインや機能面などから、どういった標準服がふさわしいかと話していたはずなのに、金額のことでひっかかってしまい、コンセプトがどこかに飛んでしまっている気がする。それなので、私たちが何

を求めるかをまず決めて、あとは、業者と詰めていく段階で金額などについても支障のないようにしてほしいと要望を出していくしかないと思う。本来は、そういう決め方なのではないか。

部会長

業者の選定については、皆さんからの意見でもB社ということで、先ほどの決定事項としたのでご了解いただきたい。金額については、保護者の負担を考えたときには大きな課題だろうと思う。業者に確認をしてから次回決めるとしても、業者の回答によっては本日と同じ状況で判断することになるので、白票なしで挙手をしていただき、ここで形式を絞り込みたい。その後、細部の調整は金額のことも含めて業者と詰めていく中での対応になろうかと思う。

委員

今までの話の中で、私は、何が何でもブレザータイプがいいということではなく、男子の詰襟タイプと女子のブレザータイプの組み合わせもいいのかとも思うが、やはり金額が高いと、着せたい気持ちと保護者の立場との両方があるので考えてしまう。詰襟タイプの生地を変えることができたとしても、間違いなく風合いは変わるだろうと思う。

委員

私は詰襟タイプがいいと思ったが、金額的なことを考えるとブレザータイプになるのかなと思う。

委員

統合新校開校時の2、3年生には区が公費で標準服を購入して支給するわけだが、仮にこのブレザータイプの場合には夏スラックスやスカートとともう1着支給対象になるのか。

事務局

この場合、冬夏兼用として1着が標準仕様なので、さらにもう1着を支給することはできない。

部会長

替えのものという捉え方になるので、支給対象にはならないということである。

では、男女ともブレザータイプとするか、あるいは、男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプとするのか、この二つの組み合わせから、ふさわしいと思うものに挙手をしていただきたい。

— 男女ともブレザータイプ 5名挙手 —

— 男子は詰襟タイプで女子はブレザータイプ 4名挙手 —

部会長

挙手をしていただいた結果、形式は男女ともブレザータイプの組み合わせで決定するが、よろしいか。

— 異議なし —

部会長

それでは、部会として、標準服作成業者はB社、標準服の形式は男女ともブレザータイプを選定することにする。

ここから先の進め方について、事務局から説明をお願いします。

事務局

今後は学校が中心になって、ネクタイやリボン、ボタン等の細部について業者との調整を進めていくことになる。部会員の皆さんからも、修正したほうがいい点など、検討すべき内容について、意見があれば、本日挙げていただきたい。

そして、いただいた意見も踏まえ、業者との調整は学校が中心となって進めていただくことになるが、先行事例の南中野中のときには、学校だけでなく部会からも2名の委員に標準服の策定まで携わっていただいている。当部会としてはどのようにするのか協議していただきたい。

また、以前の部会の中で意見のあったベストの着用についても、指定品にするのかどうかなど協議し、統合委員会に報告していただきたいと考えている。

部会長

まず、選定したブレザータイプについて、修正したほうがよいと思われる部分があれば、ご意見をお願いしたい。

委員

上着の胸ポケット部分の刺繍と、ネクタイやリボンの色について、検討したほうがいいのではないか。ボタンは学校側で考えていただくことでよいのではないかと思う。

委員

ネクタイとリボンの検討と合わせて、スカートの色も近隣の中学や高校と似たものにならないようにしていただければと思う。

あと、靴下の色は紺や黒などの濃い色にして、白は外してほしいと保護者から再三要望があったのでお伝えしておく。

部会長

靴下をどうするのかは、学校の決まりの中で検討する部分でもある。

ベストの着用についてもご意見があればお願いしたい。女子のベストはあったほうがいいか。

委員

高校生はブレザータイプが多く、見ていると夏でもベストやカーディガンを着ていることが多い。ファッションとして着ているのだろうが、すごく暑いのではないかと思う。

委員

夏にブレザーを脱いで、ベストを着ない場合、上は白いブラウスのままになるのか。

委員

そうなるので、女子はブラウスのままだと下着が透けてしまうことも気になるころだと思う。ブラウスの生地を透けないものに工夫していただくなどしておいて、ベストなどは標準服としては用意しておき、気温や体調に合わせて着用できるといいのではないか。これは、運用の方法になってくるのかなと思う。

委員

あえて、ベストは指定としなくても、今のような運用の仕方融通をきかせてあげたほうがいい気がする。

部会長

夏に女子のリボンはつけるものなのか。

委員

夏でもリボンをつけるのではないか。

冬は、防寒からセーターを着ているが、セーターもベストと同様の扱いにさせていただけるといいのではないかと思う。

部会長

それでは、ここでいただいた意見を交えながら、今後、学校を中心に業者と細部について詰めていきたい。

それから、学校が中心となって業者と詰めていく際に、この部会からもご参加いただける方がいらっしゃるか。あるいは、学校に一任するという形でよろしいのかどうか、いかがか。

委員

この部会からも何名か参加して学校と一緒にやっていってもらいたいと思う。

(参加委員について協議)

部会長

それでは、学校と部会からの委員3名で業者との細部の調整を進めていただきたい。当初のスケジュールでは、統合新校の説明会で標準服を公表できるようにということなので、6月頃には完成形となるようお願いしたい。

業者との調整には、事務局も入るのか。

事務局

事務局がかかわる必要が生じれば、出席したいと考えている。

部会長

では、そのようにお願いしたい。

部会長

ベストを指定品にするのかどうかということも協議していただかなければいけない。

事務局

学校の指定品にした場合には、必ず購入しなければいけないものだと認識している。そうではなく、学校の運用の中で、着用のルールを決める方法も考えられると思う。そのようなことも含め、学校を中心として詰めていっていただければと考えている。

部会長

皆さんよろしいか。そのように進めさせていただく。検討して、指定品にしていくということであれば、また統合委員会へ報告し、皆さんに確認して決定していくという段取りで進めたいと思っているので、よろしくお願いしたい。

#### 議事(2)その他

部会長

さて、標準服検討部会は、本日をもって最終回となるが、全体を通して皆さんからご意見などがあればお願いしたい。

ないようなので、標準服検討部会はこれで終了する。